

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

レミゾラム全静脈麻酔における覚醒時間の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2020年8月～2021年5月に当院で全身麻酔による手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

昨年新しく本邦にて承認されたレミゾラムという全身麻酔薬（手術を安全に実施するため手術中眠って頂くための薬剤）による全身麻酔では、しっかり眠っているかどうか（鎮静度といいます）を判断するための脳波の個人差が大きく、従来使用していた脳波評価のための機材を用いた鎮静度の評価が難しいことが経験的に予測されています。そのため、従来と異なる鎮静度評価のアプローチとして、患者様それぞれの特徴や脳波の所見、レミゾラムやその他術中に使用している薬剤の濃度といった情報を用いて、もしその時にレミゾラムの投与を終了した場合、目が覚めるまでどれくらいかかるかを予測できれば、それに基づき鎮静度を評価できることが考えられます。今回、2020.8～2021.5間昭和大学病院においてレミゾラムを用いた全身麻酔により手術を受けられた患者様を対象に、患者属性・薬物濃度・術中脳波所見に基づきレミゾラム投与終了から目が覚めるまでの時間を検討します。

### 研究期間

医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会 承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから 2022年12月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者様の背景（年齢、性別、身長、体重）、脳波のデータ

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部麻酔科学講座

氏名：増井 健一

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8575

研究責任者：増井 健一